

事務事業評価シート

令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	1900	広報活動費	予算	会計		款	項	目	事業種別	☒ 主な事業	
			②	(市長への手紙制度)	科目	一般		2	1	3		☐ 国土強靱化地域計画	
施策体系	基本施策	25	広報・広聴・情報公開の充実			根拠法令	旭市広報発行規則					☒ 新市建設計画	
	施策の展開	48	広報広聴活動の推進			戦略事業	225	市長への手紙制度					☐ 定住自立圏構想
	施策の展開					戦略事業							☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	【市長への手紙制度】市民から市政に関する意見や要望などを伺い、これからのまちづくりに役立てていく制度。手紙・メール・ファクスなど様々な方法で受け取る。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
・手紙、メール、ファクスなどで受け取ったものについて、市長決裁の上、適正、迅速に回答を行う。	調整する関係機関が多岐にわたる場合、回答に時間を要する場合がある。	無し

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算)		単位:千円	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
事業費	費目内訳		千円					
			千円					
			千円					
			千円					
			千円					
財源	事業費計 (A)		千円					
	1. 国庫支出金		千円					
	2. 都道府県支出金		千円					
	3. 地方債		千円					
	4. その他		千円					
	5. 一般財源		千円					

前年度増減理由		従事職員数	常時 1 人	最大 3 人 × 365 日 =	延べ 1095 人
---------	--	-------	--------	------------------	-----------

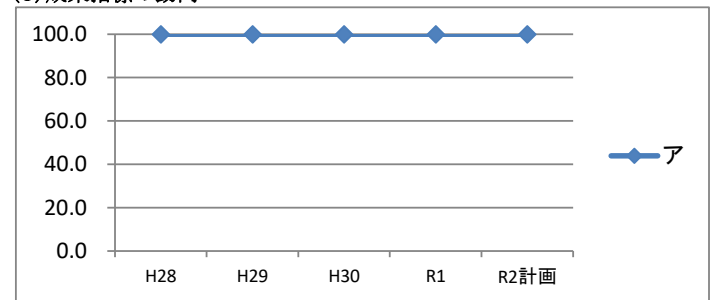
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動) 平成24年度以降の広聴案件に対し、データベースを作成し、庁内で共有した。	ア 市長への手紙受付件数	件	17	31	28	20	25
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象 ・市民 ・市と市民とによる市政運営とまちづくりを推進する 意図	ア 市長への手紙回答率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果			②コスト削減優先度評価結果					
		成果向上余地			コスト比率			
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	
施策貢献度	大きい		②		評価結果	①		
	普通					②		
	小さい					③	(2)	
						④⑤		
				⑥				
				⑦⑧				
				⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	比較
	【コメント】(低下の場合、その理由)					成果動向
	③ 今年度取組事項(2年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性		
		R2.7～12	広聴案件データベースを更新する。	R2.7～12	拡大 縮小	☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他()